

***** メリークリスマス *****

慎んでクリスマスと新年のご挨拶を申し上げます。

本年は仕事面で大変実りの多い年でした。春先に、日本語科の教員が増員できることになり、急遽公募をし、幸いにも関根さんという日本文学の専門家に来てもらえることになりました。これで、パデュー大学の日本語科は助教授が三人になりました。日本語の講座が始まったのがほんの三年前ですから、急速に成長しているといえそうです。

由紀子はパデュー大学外国語・外国文学科の助教授としての一年目を無事終了しました。しかし、由紀子にとっての最大の出来事は11月に博士論文の最終審査にパスしたことです。これは博士課程の事実上の終了を意味しますので、肩の荷がとても軽くなります。

一味のほうはというと、助教授四年目に入ったのですが、相変わらずで、マイペースで好きなことをやっています。しかも、八月からの秋学期には Research Leave（研究に力をいれられるよう講座を持たなくてもいい一学期間）をもらい、更に好きなことをやっていました。しかし、おかげでコンピュータの側の仕事もかなり進み、学会誌用の記事も一つ書き終えました。本人にとっても、どこまでが仕事でどこまでが遊びなのかよくわからない一学期間だったようです。

私生活面では、今年は比較的静かな年だったと言えます。夏休みの間にいらっしゃったお客様も昨年ほどではありませんでした。一年がかりになってしまった庭作りがやっと終了しました。野菜畑も作り、トマト、ピーマン、茄子、ラズベリー、ブラックベリー、苺、ブルーベリー、葡萄、しそ、ミント、セージ、パセリ、バジル、ディル等色々な物を由紀子が育てました。そして、もちろん一味が食べました。（日本からのお客様には特別に、芝刈りを始め様々な農作業を用意してお待ちしておりますので、機会がありましたら是非お立ち寄りください。）

一味は五月はテレビの前に座りっぱなしでした。これはNBA（アメリカのプロバスケットボールリーグ）のプレーオフがこの時期にあって、今年はシカゴのチームが優勝したからです。それから、秋からは町の市民リーグに友達と参加して、自分でもゲームを10試合ほどしました。結果は3勝7敗でした。それでも、本人はとても面白い経験だと言っています。（プロバスケットボールのファンの皆様、ブルズのゲームは立ち見席だったらまあまあとれます。連絡頂け

ればお取りします、但し僕の方も忘れないでください。マイケルジョーダンも後2、3年がピークです。)

残りの家族のメンバーのチビタンとミーチャンはどちらも健康な一年をおくりました。但し、チビタンは今年の冬に瓶に入っていたワセリンを半分ぐらい舐めてしまい、その後、数日間は、トイレに行くたびにおしりの周りがベトベトになり、往生しました。(全くバカな犬です。チビタンは二年前にも散歩の途中でなにか悪いものを口にいれ、集中治療室まで行った前科を持っていますので、今更驚きもしませんでした。)ところが、獣医に電話していきさつを説明したところ特に驚いた様子もなかったのも、他にもバカな犬がたくさんいるんだなあと認識を新たにしました。それに引替、ミーチャンは淡々と自分の人生(ニャンセイ)を歩いています。いつもはすましているこのミーチャンも、こちらが寿司を食べる時だけは本性をむき出しにします。(やっぱり、普段は猫を被っているんですね。ナンチャッテ)12月には御兩人ともワクチンをしました。

12月にもう一つ変わった出来事がありました。我々二人がローカルニュースに登場する羽目になりました。今年は真珠湾攻撃50周年で、ローカル局でも日本人にインタビューをして意見を聞くことにし、その相手として我々が選ばれてしまったというわけです。だれしも一生のなかで15分間は有名になる時間があるといいますが、ニュース自体は5分ほどだったので、我々にはまだ10分残っていることになります。

というような、一年間でした。皆様にとって、来る年がよりすばらしいものになることを心よりお祈りしております。これからも御指導御鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

畑佐 一味
由紀子
